

総合科学科 2学年 校外研修報告

5月27日（金）に総合科学科2年生は、和歌山県田辺市の天神崎海岸でフィールドワークを行いました。前夜は雨で心配しましたが、バスに乗る頃には雨も上がり、午前中は田辺市の紀南文化会館で、天神崎の自然を大切にしたい会の丸村氏より「天神崎の自然とナショナルトラスト運動について」の話を聞き、バスで移動して天神崎で昼食を食べてから採集を開始しました。最初の1時間余りは、4人の班で自由に海岸で生物を探し回り、ピンセットや網を使って採集しました。生徒たちはニセクロナマコやムラサキウニ・アメフラシなどたくさんの動物を次々に見つけて、歓声を上げていました。そのあと、集合してみんなで採集した動物をバットに移し、講師の田名瀬先生より約20数種の磯の動物の名前や特徴の説明を受けました。採集動物の中には、大阪近郊の海では見られないものも多く、天神崎の自然の豊かさを確認するとともに、この自然を長年守ってこられた地元の皆さんの努力に感謝しました。

